

手術を受けることが決まった方へ

手術前歯科受診のご案内

～周術期にはお口のケアが大切です～

手術前から行う「お口のケア（口腔ケア）」は、全身麻酔で手術を受けた患者様に生じる様々な合併症を予防し、順調な回復につながるということが明らかになってきました。そのため、当院では事前に歯科を受診することをお勧めしています。

お口の中には細菌がいっぱい！

歯に付着した歯垢には、糞便と同等の約100億個の細菌がいます。この細菌が手術や全身麻酔を受けたあとの経過に様々な悪影響を及ぼします。口腔ケアで口腔内細菌を減らし、口腔内を清潔に保ちましょう。

手術前から手術後まで（周術期）の口腔ケアの効果

手術前の口腔ケアには、以下のように様々な効果が証明されています。



周術期の口腔ケア、歯科検診の効果

- ✓ 手術後の肺炎予防
- ✓ 手術部位の感染予防
- ✓ よく噛める状態にしておき、術後の食事を助け、手術からの回復を促進
- ✓ 全身麻酔の気管挿管時に問題になる、ぐらつく歯や高価な冠を被せた歯を見つける

周術期の口腔ケアの内容

- 歯ブラシでは取り切れない歯垢や歯石の除去及び口腔衛生指導を行い、お口の中を清潔に保ちやすい環境を整備
- ぐらつく歯やむし歯の応急処置、義歯の調整など
- 必要に応じ、歯を保護するためのマウスピースを作製
- 歯がなくとも舌の清掃や入れ歯の清掃方法などの指導

なお、周術期の口腔機能管理は健康保険が適用されますが、健康保険制度の関係上、歯科治療費は医科治療費とは別に清算しています。入院中のトラブルを予防するため、ご理解のほどよろしくお願いします。

ご不明な点がございましたら、歯科口腔外科にお問い合わせください。